

システム業務処理機能

会議録検索システム機能要件

会議録検索システムとして以下の機能を満たすこと。

機能	処理内容
(1)システム全般	<ul style="list-style-type: none"> ●純国産の全文検索エンジンを搭載していること。 ●行政用語を含む約6万語のシソーラス辞書（同義・類似語辞書）が標準で搭載されていること。 ●シソーラス辞書とは別に、北海道独自のユーザシソーラス辞書も構築可能であること。 ●標準で同時アクセス数に制限がないこと。 ●会議録データベースは完全に暗号化され発信内容が改ざんされる恐れがないこと。 ●サーバ内に会議録本文のテキスト成分を格納する仕組みでないこと。 ●蓄積される会議録データ量によって、制約がないこと。
(2)検索エンジンによる機能	<ul style="list-style-type: none"> ●全／半角同一視した検索が可能であること。 ●大／小文字同一視した検索が可能であること。 ●論理演算（AND／OR）による検索が可能であること。 ●同義語・類義語辞書の展開有無の指定が可能であること。 ●シソーラス辞書内用語の表示が可能であること。 ●シソーラス辞書内の用語を選択して、選択された用語のみで検索が可能であること。 ●空白を無視した検索が可能であること。 ●カタカナ語尾長音（ー）を無視した検索が可能であること。（語間は無視しない。） ●カナ異表記を同一視した検索が可能であること。 ●中黒点（・）を無視した検索が可能であること。 ●数字の位取り（,）を無視した検索が可能であること。 ●数値として認識した検索が可能であること。 ●英字を同一視しない検索が可能であること。
(3)検索機能	<ul style="list-style-type: none"> ●以下の項目による検索が可能であること。 ・検索語の入力中に検索候補が自動的に表示されるサジェスト機能があること。 ・発言種別（議長・質疑者・答弁者・目次・その他）による検索が可能であること。 ・会議種別（定例会・臨時会・委員会）による検索が可能であること。

	<p>と。</p> <p>常任委員会は以下の委員会を指定した検索を可能とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 総務委員会 ② 総合政策委員会 ③ 環境生活委員会 ④ 保健福祉委員会 ⑤ 経済委員会 ⑥ 農政委員会 ⑦ 水産林務委員会 ⑧ 建設委員会 ⑨ 文教委員会 <p>特別委員会は以下の委員会を指定した検索を可能とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 産炭地域振興・エネルギー問題調査特別委員会 ② 北方領土対策特別委員会 ③ 新幹線・総合交通体系対策特別委員会 ④ 少子・高齢社会対策特別委員会 ⑤ 食と観光対策特別委員会 ⑥ 人口減少問題・地方分権改革等調査特別委員会 ⑦ 北海道地方路線問題調査特別委員会 <ul style="list-style-type: none"> ・会議期間（年月日から年月日まで）による検索が可能であること。 ・会議名のフリーワード入力による検索が可能であること。 ・発言者のリストから選択した検索が可能であること。 ・発言者のフリーワード入力による検索が可能であること。 ・発言者の複数指定による検索が可能であること。 ・役職のリストから選択した検索が可能であること。 ・役職のフリーワード入力による検索が可能であること。
(4) 会議録の表示機能	<ul style="list-style-type: none"> ● 会議録表示 ・執行部・議員の区別がつきやすいように職氏名の前に異なる記号を付与させること。（○議長・委員長 ◆質問者 ◎答弁者） ・検索結果の表示順は、新しい会議順、古い会議順の選択が可能であること。 ・会議日単位で、全発言連結表示、発言者ごとの一発言表示の切り替えが可能であること。 ・検索結果は、年ごとに表示することが可能であること。 ・検索結果には、ヒット日程件数・会議名・開催日の情報が表示され、日程ごとに結果が表示されること。 ・検索結果の日程をクリックすると職氏名、会議録ページ情報と検索語のヒット語句を含む前後の発言部分を 3 行程度表示すること。

	<ul style="list-style-type: none"> ・検索ヒット語句にはキーワード別に色分け色付け表示されていること。 ・次ヒット、前ヒットボタンにより、ヒット箇所へ本文がジャンプして表示されること。 ・2画面表示設定により質疑と答弁をセットで表示することが可能であること。 ・検索語句が含まれている発言者リストは色付け表示され、ヒット発言者を区別させること。 ・チェックボックス等の使用により、検索語句のヒット発言者のみ表示させる機能があること。
(5) ダウンロード機能	<ul style="list-style-type: none"> ●会議録データのダウンロード ・チェックした発言者の発言本文のみのダウンロードが可能であること。 ・キーワード検索の場合、検索ヒット語句を含む発言者には最初からチェックしてあり、チェックした会議録のダウンロードが可能であること。 ・WORD またはテキストで内容表示や、ハードディスク内にファイルとして保存できること。
(6) 印刷機能	<ul style="list-style-type: none"> ●会議録の印刷 ・ブラウザの機能により発言のすべて又は一部を指定して印刷が可能であること。
(7) 会議録の読み上げ機能	<ul style="list-style-type: none"> ●会議録の読み上げ機能への対応 ・Web アクセシビリティに伴い、会議録の読み上げに対応していること。
(8) スマートフォン及びタブレット端末向け機能	<ul style="list-style-type: none"> ●画面表示 ・スマートフォン及びタブレット端末専用に作成されたレイアウトにて閲覧可能であること。 ・スマートフォン及びタブレット端末専用レイアウトは、検索結果にフレームを利用しないデザインで端末に適した表示とし、サイドメニューを使用しない表示が可能であること。 ・スマートフォン及びタブレット端末専用版はそれぞれの端末に応じた、文字の大きさを自動で表示することができる機能を有すること。
(9) その他	<ul style="list-style-type: none"> ●使用文字 ・使用する文字は、JIS 第1水準漢字・非漢字及び JIS 第2水準漢字とする。またデータ中に含まれる外字については、北海道議会事務局と協議の上決定すること。なお、それ以外の文字や記号、外字等を使用する必要がある場合も同様とする。